

## 小根山森林公園の活動

安中市商工観光課観光係  
小根山森林公園

群馬県野鳥の森・小根山森林公園は、群馬県碓氷郡松井田町横川にある約91haの国有林です。明治37年、林業のための試験地が設定され、天然林を伐採して新しい造林樹種を研究するために40種あまりの外国産樹種や、造林方法の試験を行ったり、母樹の遺伝試験を行った20数種の日本産樹種が人工的に植栽されました。ここで行われた各種研究は、大きな成果をあげ、昭和30年からは見本林として活用されてきました。昭和48年に当時の前橋営林局（現在の関東森林管理局）と群馬県、松井田町が協力し、昭和51年に野生鳥獣の学習施設として「群馬県野鳥の森」を小根山国有林内に設置し、平成18年度以降、安中市が指定管理者として管理運営を行っています。

園内にある樹木は、人工的に植栽された外国産樹種と日本産樹種が中心であり、天然林は「社の森」と呼ばれる森が残っているだけですが、園内には四季を通じてたくさんの野鳥が訪れます。「社の森」は、何度か人の手が入っている二次林ですが、高木層にはコナラ、カシワ、クリ、亜高木層にはミズキ、クマシデ、低木層にはツリバナ、ニシキギ、ノリウツギなどがみられます。また、たくさんの哺乳類や両生類、昆虫なども観察することができます。野鳥の森研修館、鳥獣資料館をはじめ、野鳥観察小屋、展望台、休憩園地なども整備され、四季を通じて自然散策をお楽しみいただけます。野鳥観察小屋には鳥獣の図や説明がありますので、参考にしてみてください。

鳥獣資料館では、小根山でみられる四季折々の鳥類や哺乳類の剥製、樹木標本などを展示しています。遠くで聞こえる鳥の声や獣の息づかいを思い浮かべながら、実物の標本を間近でごゆっくりご覧いただくことができます。園内の最新情報なども、こちらで提供しておりますので、ご来園の際にはぜひお立ち寄りください。また、毎年、園内に落ちていた小枝や木の実を使って、木工教室やリースづくりを行っています。スケジュールは随時HPや市広報を通じてご案内しています。ものづくりを通じて、自然の息吹を感じていただけましたら幸いです。

そして、2016年1月14日（木）～2月17日（水）に、出張・小根山ミニ展示を、群馬県庁31階観光物産展示室にて開催します。こちらにもぜひ足をお運びください。

キーワード 小根山森林公園、鳥獣資料館、リースづくり、自然観察、体験学習

四季折々みられる鳥たち



ミヤマホウジロ



ミヤマホウジロ



ベニマシコ



エゾビタキ



アトリ



カワラヒワ

小枝や木の実でリースづくり

